

カグラサン

長崎県・五島市



江戸時代の後期（明和年間：西暦1764年～1772年）に“ヨコオグン（佐賀県呼子の捕鯨集団【呼子群】か？）”と称する捕鯨集団が、柏崎（現五島市三井楽町柏）に大規模な捕鯨基地を開設し、その際に整備されたと伝わる、鯨の引き揚げに用いた9基のろくろ台（国文学研究資料館に絵図『鯨絵巻・上』が所蔵）のうちの現存する1基が柏の『カグラサン』である。

柏漁港の整備により周辺の埋立が行なわれた現在も、地域の象徴、漁港のシンボルとして地域住民により大切に保存されている。なお、『カグラサン』という名称は、ろくろの使用時の動きが神楽舞に似ていたからと伝わっている。

建造時期：江戸時代後期（伝18世紀後半）。

TOPICS

- ・遣唐使最終寄港地・柏崎記念碑（『辞本涯』の碑）...『カグラサン』より徒歩2分
- ・「日本の渚・百選」高浜海水浴場...『カグラサン』より車で20分
- ・特産品：豊かな自然に育まれた水産物...東洋一と謳われた赤瀬漁場のブリ、日本有数の水揚げを誇る超高級魚のアラ（クエ）、伝統漁法（追込漁）によるクロ（メジナ）、アワビ、イセエビ等

お問い合わせ先

五島市水産課

TEL / 0959-72-6111(代)

URL / <http://www.city.goto.nagasaki.jp>

（五島市ホームページ）

【交通】

車 / 福江空港から45分

五島福江港から40分

